



② 教員が15の力を身に付けよう！

※資料②と③から抜粋

学習のための10の力、校務のための5の力は、令和の学校教育に必須です。

学習のために必要なICT活用指導力

| | | | |
|----|-----|--|---|
| 一斉 | 学1 | 教員がICTカートや大型TVを使ってデジタル教科書やNHK for schoolの動画などを提示する。 | |
| 個別 | 学2 | 児童生徒が教科書の二次元バーコードを読み取り、個別学習を行う。 | |
| | 学3 | 児童生徒がiPadのSelf ServiceやWebブラウザ上にある学習用アプリを使って、個別学習を行う。 | |
| 協働 | 学4 | 児童生徒がICTカートなどで拡大投映した資料や、手元のiPadに提示した資料をもとに、意見を交流する。 | |
| | 学5 | 児童生徒がSKYMENUの「発表ノート機能」や「シンプルプレゼン機能」を使って、発表資料をつくって発表する。 | |
| | 学6 | 教員がSKYMENUを使ってプリント資料等を配付する。児童生徒が記入したプリントや宿題を教員に提出する。 | |
| | 学7 | 教員がSKYMENUの「画面比較機能」を使って複数の児童生徒の意見を投映し、児童生徒が意見交流をする。 | |
| | 学8 | 教員がSKYMENUの「グループ機能」を使って、児童生徒がグループで協働的に学習に取り組める場を設定する。 | |
| | その他 | 学9 | 教員が動画、スライド、ワークシートなどのデジタル資料を自作し、授業で効果的に活用する。 |
| | 学10 | 教員がTeamsなどのWeb会議機能を使って、オンラインライブ配信や動画配信による遠隔授業、全校集会などを行う。 | |

校務のために新たに必要な情報活用能力

| | |
|----|--|
| 校1 | SKYMENUの電子連絡板などを使って、教員と児童生徒が情報共有を図る。例えば、朝の会の連絡を効率化する。 Formsのアンケート機能を日常的・定期的に利用する。 |
| 校2 | ・児童生徒や保護者へのアンケート ・保護者からの朝の遅刻・欠席連絡 ・学校行事ごとの教員による振り返り |
| 校3 | 新しいICT環境に対応し、著作権、肖像権、情報セキュリティ、情報モラル、及びiPadの適切な管理について指導する。 |
| 校4 | iPadの持ち帰り及び家庭での利用について指導する。 ・家庭学習に利用する。電子チラシを家庭で閲覧する。 |
| 校5 | 特別な配慮を必要とする児童生徒（不登校・日本語指導・障がいなど）について、個別に支援する。 |



④ 授業はこう変えよう！

※P3・

- 「学習内容」に加え、「資質・能力の育成」まで重視する授業に変えよう！

＜学習指導要領が示す資質・能力の3本柱＞
生きて働く「知識・技能」
未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」
学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」

- 常に思考がアクティブになっている授業、子ども主体の授業をさらに推進しよう！

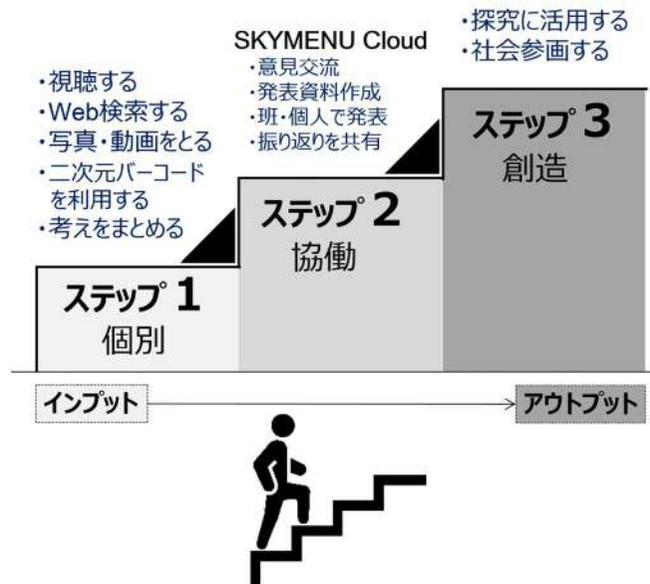
例：子どもが問いを立て、学習活動を見通す
目的を大切にしながら対話で考えを共有する
振り返りを次の授業や他の活動に生かす

- ICTを正しく活用しよう！

- × ネットにある → ○ 分析・評価し、自己決定する
- × 羅列・拡散 → ○ 選択・再構成・収束
- ▲ 映像だけ → ○ 自分の言葉で豊かに伝える
- ▲ iPadだけ → ○ 書物・インタビューなども合わせて総合的に考える



③ 3ステップで授業力アップ！



- 習得と活用のバランスとともに、【個別】と【協働】の視点を意識して授業をつくろう！

| | 【個別】 | 【協働】 |
|------------------------|---|-------------------------------|
| 【習得】 何を学ぶか | ドリル・反復 | 教え合い |
| 【活用・探究】 何ができるようになるか | レポート制作等 ・使える知識・技能 | 学び合い ・新しい価値の創造 ・最適解・納得解 |
| | どのように学ぶか 「主體的・対話的で深い学び」の視点 ※ 教科の見方・考え方を働かせる | |
| 学習基盤の資質・能力 | 言語能力 | 情報活用能力 問題発見・解決能力 |



学5～8、校1は全教員を対象に研修を毎年度実施。自己評価で力量を把握。



タブレット端末と蝶々結びをモチーフにしたシンボルマークについて

・子どもたちがICTを使いこなして様々な人・ものこととつながり（結び）、成長して蝶々のように羽ばたいてほしいという願いを込めています。

① こんな子どもを育てよう！

※P1

○ 激動する厳しい挑戦の時代だからこそ、変化を前向きに受け止め、ICT を使いこなしながら、明るい未来を創造できる子どもを育てよう！

目指す子ども像



個別最適な学び



粘り強く、試行錯誤する

振り返りに生かす

個別の課題に挑戦する

可能性を引き出す

協働的な学び



考えを比べ、つなげる

多様な手段で伝える

学び合い、共に創造する

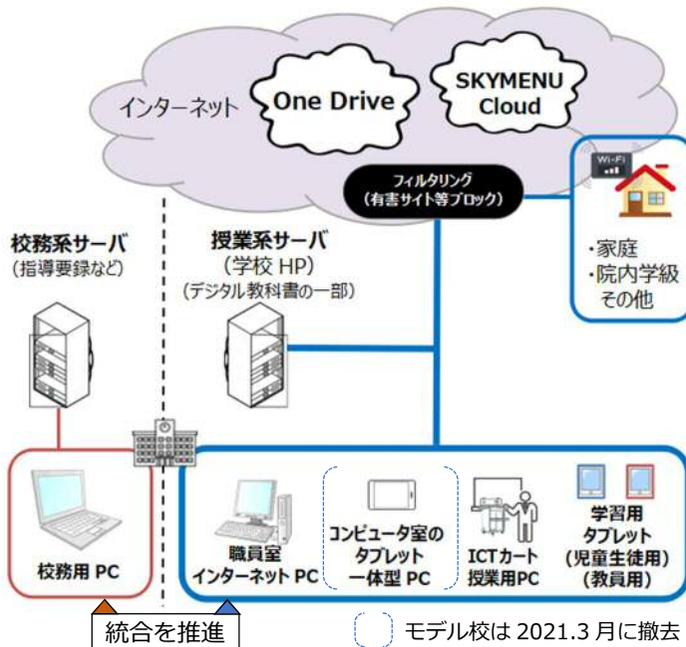
新しい ICT 環境

- ・高速で安全なインターネット通信ネットワーク
- ・家庭の Wi-Fi にもつながるネットワーク
- ・アカウントの利用によるクラウド運用

ICT を使いこなして未来を創る時代が来ています。学習や校務の ICT 化の方向性と計画を示します。

⑤ 新しい ICT 環境 (2021 年 4 月現在)

※P2



「つなげる子ども」が未来を創る



豊田市
学校教育の情報化プラン
(2021~2025)

⑥ 5 年間の整備計画

※資料④を要約

| 年度 | 整備概要 |
|------|--|
| 2020 | <ul style="list-style-type: none"> ・iPad 一人 1 台の導入 ・ICT カートを増台し、常設化 ・高速大容量ネットワークの整備 ・小学校教師用デジタル教科書の更新 |
| 2021 | <ul style="list-style-type: none"> ・新しい ICT 環境を使いこなせるようになるための一年 ・中学校教師用デジタル教科書の更新 ・校務系と授業系のネットワークを統合 <ul style="list-style-type: none"> …校務用 PC でインターネットが利用可能になる …iPad と校務用 PC でのデータ移動が簡単になる |
| 2022 | <ul style="list-style-type: none"> ・ICT カートの更新 <ul style="list-style-type: none"> …書画カメラと授業用 PC がなくなる |
| 2023 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ室の廃止 <ul style="list-style-type: none"> …コンピュータ室の PC と校内サーバがなくなる |
| 2024 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校教師用デジタル教科書の更新 ・小学校学習者用デジタル教科書の本格導入 (国予定) |
| 2025 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教師用デジタル教科書の更新 ・中学校学習者用デジタル教科書の本格導入 (国予定) |

内容

- ① こんな子どもを育てよう！
- ② 教員が 15 の力を身に付けよう！
- ③ 3 ステップで授業力アップ！
- ④ 授業はこう変えよう！
- ⑤ 新しい ICT 環境
- ⑥ 5 年間の整備計画

令和 3 年 3 月
豊田市教育委員会